

## 平成14年度 年金資金運用基金の資金運用の結果について

### 1 年金積立金全体で見た運用状況

年金積立金全体(年金資金運用基金の運用部分と財政融資資金への預託部分の合計)の運用結果は、約2400億円(見込み) 約0.17%のプラスとなりました。

年金財政上予定していた利回りと比較して、0.38%上回りました。

(金額換算 5400億円相当)

#### 単年度の損益

- ・年金資金運用基金部分 3兆 608億円
- ・財政融資資金への預託金の利子収入 +約3兆3000億円(見込み)
- ・年金積立金全体の損益合計 約2400億円のプラス

#### 年金財政上の予定との比較

	名目利回り	賃金上昇率	実質的な利回り	比較	金額換算
運用実績 (見込み)	0.17%	-1.15%	1.34%	0.38%プラス	5400億円
財政上の予定	3.48%	2.50%	0.96%		

### 2 14年度の年金資金運用基金の運用結果

14年度の年金資金運用基金の運用結果は、2兆4715億円でした。

また、損益合計は、旧年金福祉事業団から承継した14年度分借入利息5893億円を加えた、3兆608億円となりました。

14年度末の累積利差損は、13年度末の累積利差損 3兆109億円に上記の損益合計を加えた、6兆717億円となりました。

#### 単年度の損益

・市場運用(総合収益額)	2兆5877億円	}	2兆4715億円
(総合収益率)	8.46%		
・運用手数料等	184億円		
・財投債の収益額	1347億円		↓
・借入利息	5893億円	→	損益合計 3兆608億円

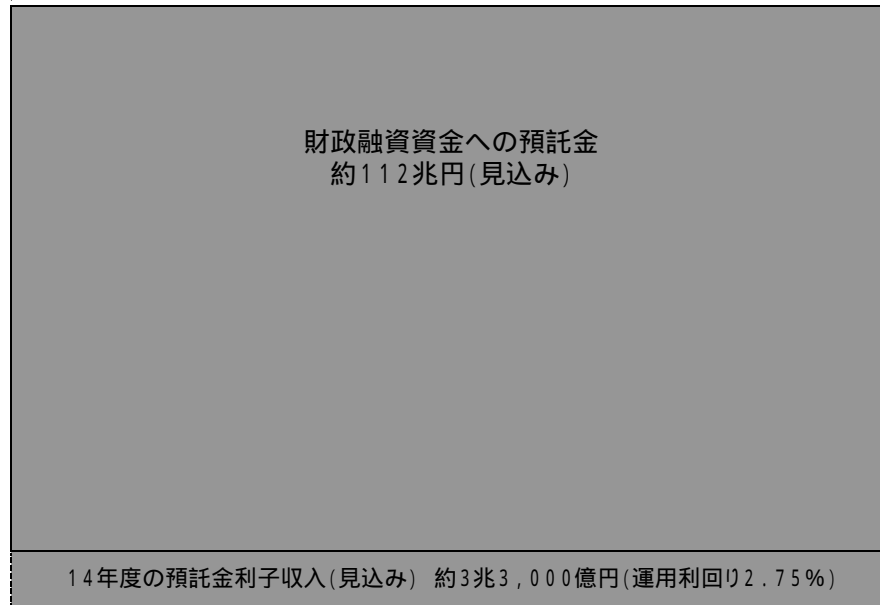
#### 累積利差損益

- ・14年度末 累積利差損 6兆717億円(13年度末 3兆109億円)

(参考1)平成14年度 年金積立金及び年金資金運用基金の運用資産の運用結果

年金積立金

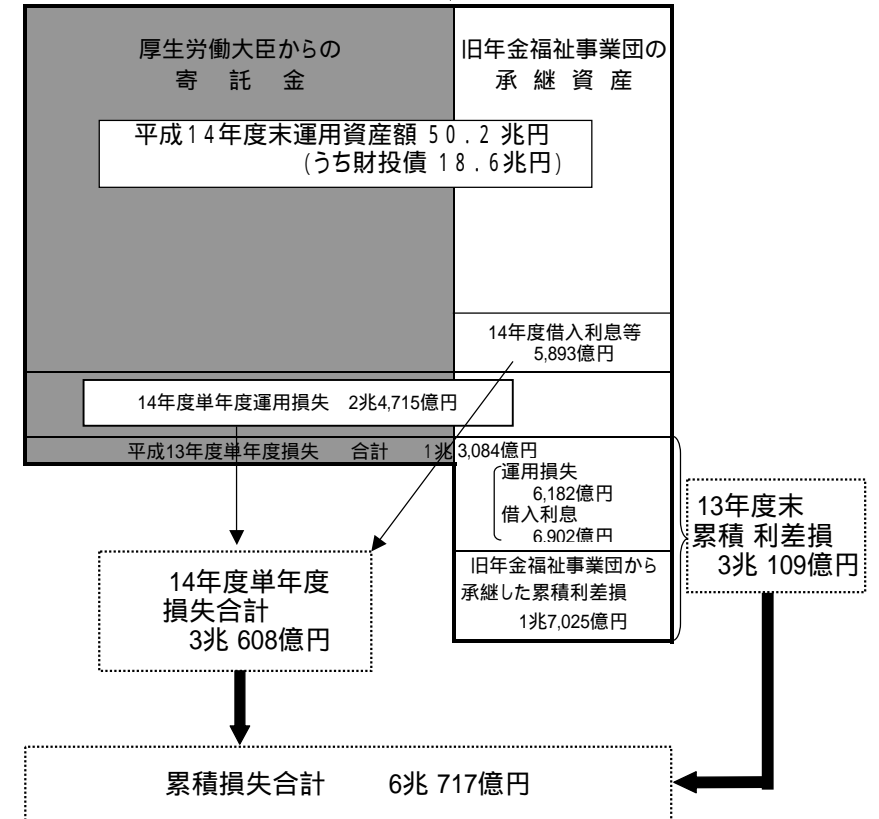
「厚生年金保険及び国民年金における年金積立金運用報告書」において運用結果を公表(本年秋に公表される見込みです。)[厚生労働大臣]



注1) 網掛け部分は「年金積立金」、太枠線部分は年金資金運用基金の運用資産。  
 注2) 「14年度末運用資産額」の中には未払費用等を含んでいる。

年金資金運用基金の運用資産

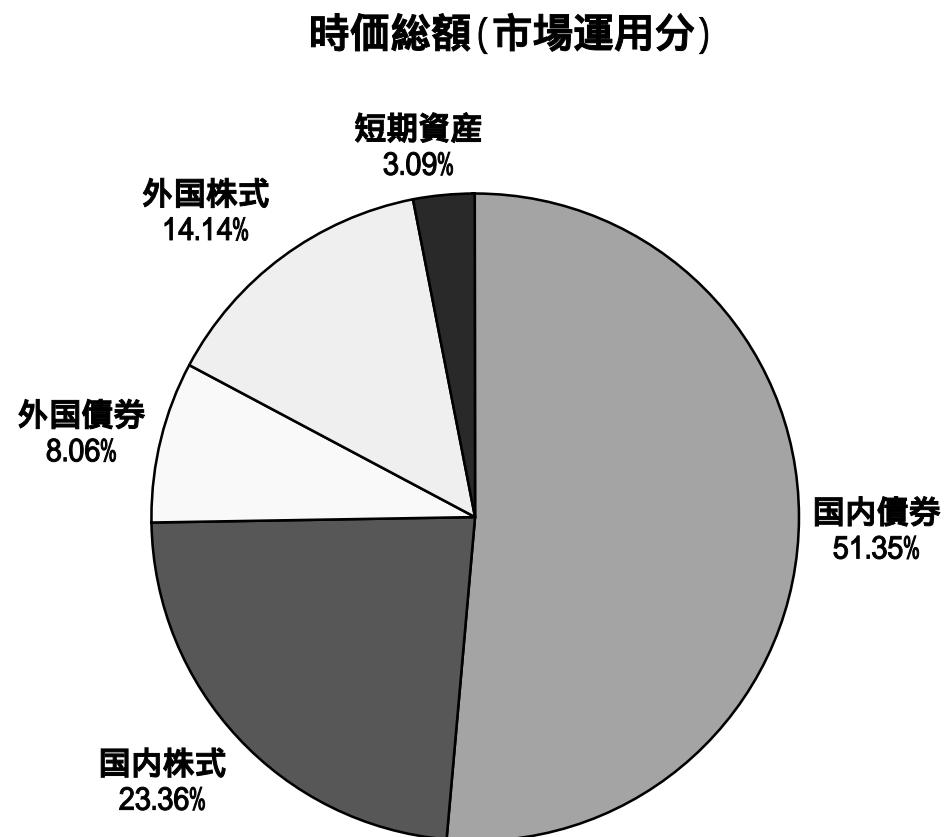
今回の「資金運用業務概況書」において運用結果を公表【年金資金運用基金】



(参考2) 年金資金運用基金の運用資産の構成状況(平成15年3月末現在)

	時価総額(億円)	構成比	移行ポート フォリオ	乖離状況
国内債券	162,269	51.35%	51.00%	0.35%
国内株式	73,818	23.36%	24.00%	-0.64%
外国債券	25,458	8.06%	8.00%	0.06%
外国株式	44,676	14.14%	14.00%	0.14%
短期資産	9,766	3.09%	3.00%	0.09%
合計	315,988	100.00%	100.00%	-

財投債(簿価)	186,155 (時価総額 192,094)
---------	---------------------------

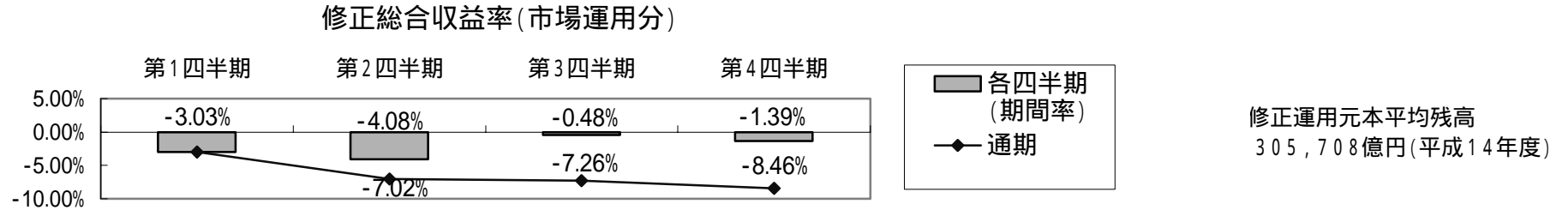


注1) 上記の数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計の値と必ずしも合致しません。

注2) 時価総額は未収収益及び未払費用等を含みます。

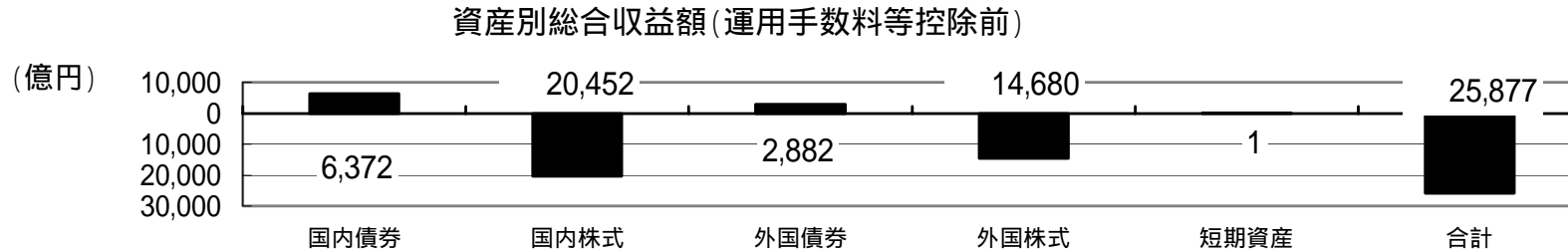
注3) 財投債(簿価)は償却原価法による簿価に未収収益を加えたもの。

(参考3) 平成14年度 四半期ごとの資産全体の修正総合収益率(期間率)

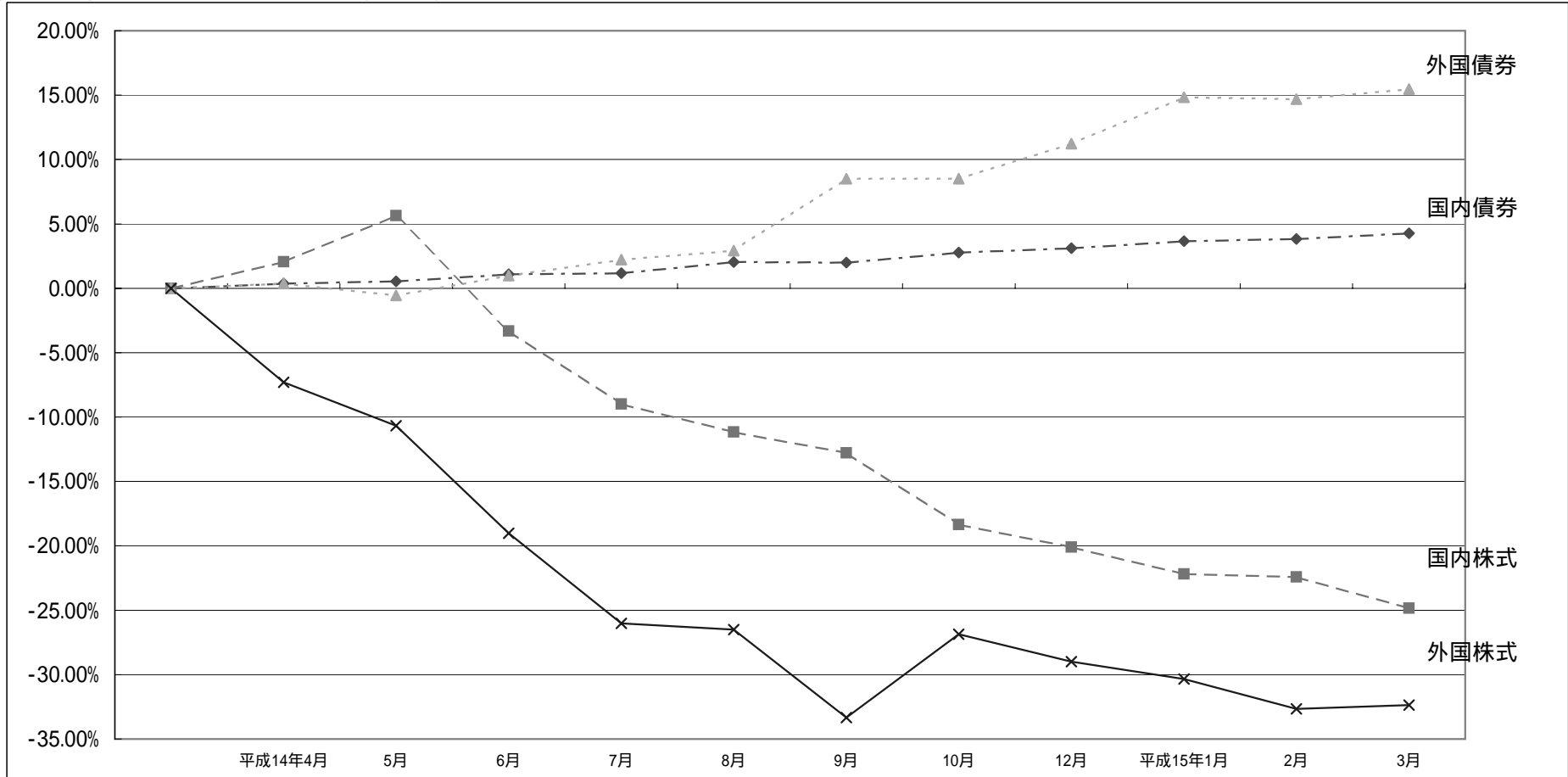


(注) 修正総合収益率 = 総合収益額 ÷ 修正運用元本平均残高 (毎月の運用元本残高平均額 + 前期末評価損益・未収収益)

(参考4) 平成14年度 資産別総合収益額(市場運用分。運用手数料等控除前。)



(参考5) ベンチマーク収益率(累積)の推移



ベンチマーク騰落率

	平成14年4月～平成15年3月
国内債券 (NOMURA-BPI総合)	4.26%
国内株式 (TOPIX配当込)	-24.83%
外国債券(円ベース) (SSB-WGBI)	15.47% (注1)
外国株式(円ベース) (MSCI-KOKUSAI)	-32.37% (注2)

(注1) 平成15年4月7日付で「SSB-WGBI(ソロモン・スミス・バーニー世界国債インデックス)」は「Citigroup WGBI(シティグループ世界国債インデックス)」へ名称変更されました。

(注2) 外国株式のベンチマーク(MSCI-KOKUSAI)は、2002年6月末までは暫定指数、以降は標準指数を使用しています。

(注3) 為替レートはWMロイター社ロンドン16時仲値(対USドル)を掲載しています。

運用環境

	平成14年3月末	平成15年3月末
国内債券(新発10年国債利回り)	1.390%	0.700%
国内株式 (日経225)	11,024.94円	7,972.71円
(TOPIX)	1,060.19ポイント	788.00ポイント
外国債券 (米国10年国債利回り)	5.39%	3.80%
(SSB-WGBI)	219.98ポイント	254.02ポイント (注1)
米国株式 (NYダウ)	10,403.94ドル	7,992.13ドル
(MSCI-KOKUSAI)	1,150.899ポイント	780.704ポイント (注2)
為替 (円/ドル)	132.535円	118.580円
(円/ユーロ)	115.624円	129.395円

(注3)

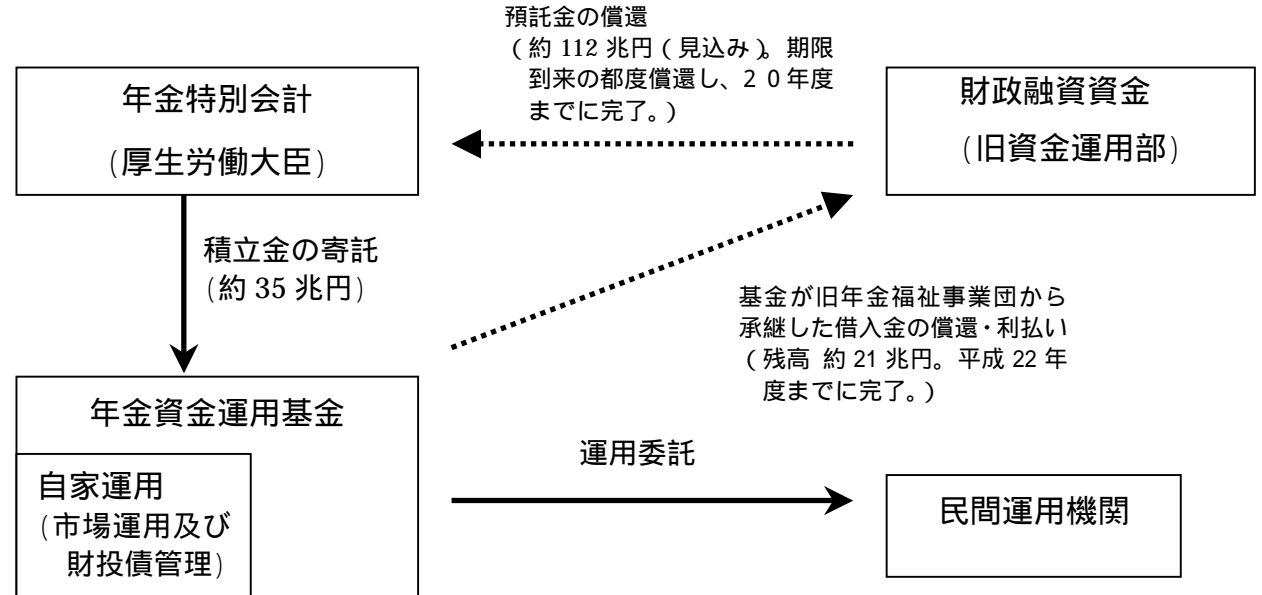
(参考6)

【新たな仕組み (平成13年度から)】

(ポイント)

厚生労働大臣による自主運用。  
 資金運用部への預託義務の廃止。  
 厚生労働大臣は、年金資金運用基金(平成13年4月設置)に資金を寄託することにより運用。

図の数値は平成14年度末時点の残高。  
 旧年金福祉事業団における運用業務は基金が承継し、承継資金運用業務として平成22年度まで実施。



【従来の仕組み (平成12年度まで)】

(ポイント)

積立金全額を資金運用部(旧大蔵省)へ義務預託。  
 年金福祉事業団が、資金運用部から資金を借り入れて、別途に運用。

図の数値は平成12年度末

